

あんきの家細畑入居者様、ご家族様、 関係者様

2022年2月5日現在

日頃は、当法人、施設へのご理解ご協力ありがとうございます。

コロナウイルス・オミクロン株の感染が猛威を振るっています。当施設内の状況を2月4日より、随時更新し、お知らせいたします。

1/30(日) 特養 あんきの家細畑 ユニット職員 1名のPCR検査陽性の連絡。ただちに感染対策本部を設立しました。(本部長:施設長)

1/31(月) 当該ユニットをゾーン分けし、ユニット内では、防護服等の着用、ご利用者様にもマスク着用、できるだけ個室対応としました。感染対策本部会議。

2/1(火) ご利用者様 11名、関係職員 6名のコロナウイルスPCR検査を実施しました(結果は3日ほどかかる) 岐阜市保健所からの指導あり。感染対策本部会議。

2/2(水) 事業所全体の運営会議で、現状の確認と、今後新たな感染発生の場合の意思統一を図りました。

2/3(木) 夜間より発熱のご利用者様の主治医指示でのPCR検査で陽性を確認しました。さらなる区域別対応の徹底と、同ユニットのご利用者様の経過観察をしました。

2/4(金) 2月1日実施した合計17名のPCR検査結果報告あり:職員全員陰性 入居者様2名の陽性(うち1名は2/3発熱で陽性の方と同一) 引き続きのゾーンニングと感染対策を行っています。  
午後になり、新たに発熱した方の検査で陽性を確認し、ご利用者様の陽性は合計3名となりました。  
岐阜市保健所からは「本来高齢者の方で、基礎疾患のある場合は入院が望ましいが、重篤な方が優先のなる」との見解でした。

2/5(土) 午前に発熱された入居者様1名がPCR検査で陽性と判明しました。  
ご利用者様の陽性は合計3名となりました。それぞれの方は、断続的に37度代の熱は出るものの、食事他、普段とお変わりなく過ごされています。

※現在は、感染区域で業務をおこなう職員を限定し、徹底した個人防護具の着用、ユニット内の消毒をしています。今後、新たな陽性者が発生すれば、適切に対応していきます。これ以上の広がりがなければ、県の基準に則り、今のところ、感染区域指定は15日までとなります。

※面会は引き続き全面制限しています。行政におけるまん延防止重点措置などの制限が解除された週の金曜日から予約を始め、翌週からの面会となります。

状況に変化があれば、ホームページで、随時更新してまいりますので、ご理解の方、よろしくお願ひします。

あんきの家細畑 施設長 大須賀しづか